

## 第 42 回（平成 30 年度）全国高等学校総合文化祭の長野県開催について

教学指導課

5 月 28 日の公益社団法人全国高等学校文化連盟総会において、第 42 回全国高等学校総合文化祭の長野県開催が決議され、6 月 27 日付けの文化庁通知により平成 30 年度の全国高等学校総合文化祭開催地に長野県が内定しました。

### 1 全国高等学校総合文化祭

#### (1) 目的

全国高等学校総合文化祭は、全国から集まった高等学校の生徒による芸術文化活動の発表会を総合的に開催し、創造活動の向上を図るとともに相互の交流を深めることにより、芸術文化の振興に資することを目的とする。

#### (2) 概要

項目	内 容	
主 催	文化庁、公益社団法人全国高等学校文化連盟、長野県、長野県教育委員会、開催地市町村、開催地市町村教育委員会、長野県高等学校文化連盟	
開 催 時 期	平成 30 年 7 月下旬から平成 30 年 8 月上旬の 5 日間	
開 催 概 要	昭和 52 年から各都道府県が持ち回りで開催する高校生による芸術文化活動の祭典 参加校：3,000 校 都道府県代表の生徒：約 2 万人 観覧者：県民を含め約 10 万人 ※ 総合開会式には秋篠宮様が御臨席予定	
開 催 部 門	開会行事	総合開会式、パレード
	専門部門 (19 部門)	演劇、合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽、吟詠剣詩舞、郷土芸能 マーチング・バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁 将棋、弁論、小倉百人一首かるた、新聞、文芸、自然科学
	共催部門	今後協議して決定(今年度長崎県の例) ボランティア、特別支援学校、図書 等
国際交流事業	海外から高校生を招待し、総合開会式への参加、開催地高校生との文化交流等を実施	
実 施 組 織	行政機関・教育機関及び関係団体によって構成する実行委員会を長野県教育委員会内に設置し、実行委員会の下で事業を実施	

### 2 今後の取組

- (1) 長野県高等学校文化連盟での専門部門の強化（高校における新規部活動の立ち上げ）
- (2) 大会運営方法の検討
  - ・総合開会式等式典の簡素化
  - ・大会経費の節減、収入の確保（楽器等整備費の縮減、企業協賛制度導入、参加料徴収 等）
- (3) 文化振興に関わる部局（企画部、観光部等）と情報共有・連携し、県内の個性際立つ文化芸術を振興

25受庁文第439号  
平成25年6月27日

長野県教育委員会教育長 殿

文化庁次長

河村 潤 子



第42回全国高等学校総合文化祭の開催地内定について（通知）

平成30年度第42回全国高等学校総合文化祭の開催地については、貴県に内定したので通知します。

なお、このことについては、別途貴県知事、公益社団法人全国高等学校文化連盟会長及び長野県高等学校文化連盟会長宛て文化庁から通知します。